

〔知念富信議員 登壇〕

○1番 知念富信君 では通告書に従いまして、3点質問をしたいと思います。まず1点目、町道5号線と周辺地域の計画を問うということで、(1)宮平ハイツ側の地権者から道路改良事業の説明もなく承諾できないとのことである。どう対処するか。(2)黄金森公園側の土地利用計画はどうなっているか。(3)屋内運動場を造る計画はないか。

大きな質問2番、南風原バイパスを問う。(1)南風原バイパスの大名、与那覇地域の側道沿いを用途変更できないか。(2)高架橋の下を有効利用する計画はあるか。(3)高速道路北インターチェンジの西原JCTからイオン南風原店向けの下り側道の拡幅計画はないか。(4)南風原バイパスの供用開始は何年度か。

大きな質問3番目、県道241号線の周辺地域を問うということで、(1)側道(宮平585番地4)は県道への進入路が狭い。改良できないか。以上、3点でございます。よろしくお願ひします。

○議長 宮城清政君 副町長。

○副町長 国吉真章君 質問事項1点目の町道5号線と周辺地域の計画を問う。(1)についてお答えします。町道5号線の道路改良計画をする際に、計画道路に潰れる地権者に対して、平成28年8月30日に住民説明会を開催しましたが、ご指摘の宮平ハイツ側の地権者に対して説明がされていなく、その件については関係地権者におわびを申し上げたいと思います。町としては、町道5号線の道路改良事業と今後の黄金森公園整備計画等の計画説明を十分に行い、関係地権者の理解を得られるよう取り組んでまいります。(2)についてお答えします。黄金森公園側の土地利用計画については、文化センター付近の公園区域が県道拡幅事業で潰れ減少することから、公園区域として取り込む計画であります。(3)についてお答えします。黄金森公園の変更区域については、駐車場と運動施設の設置を検討しています。なお、施設等については検討委員会を開いて検討してまいりたいと思います。

質問事項2点目の南風原バイパスを問う。(1)についてお答えします。現在、大名、与那覇地域の側道沿いはほとんどが市街化調整区域で、市街化区域に編入されていないことから用途地域の指定はありません。また、市街化区域の箇所については市街化調整区域の市街化編入とあわせて、今後、南風原北インターチェンジ周辺を含め検討してまいりたいと思います。(2)についてお答えします。現在、高架下利用の計画はありません。

(3)についてお答えします。同じく現時点で計画はありませんが、国土交通省、沖縄県に対し、南部東道路と那覇空港自動車道の交差部から南風原北インターチェンジ、西原町池田方面を經由し、那覇市石嶺方面への幹線道路整備を南風原北インターチェンジ周辺道路の改良を含め要望をしています。(4)についてお答えします。南風原バイパス、南風原町宮平から南風原町新川間の延長1.2キロメートルですが、これについては平成30年度末に側道の暫定開通に向けて取り組んでいると南部国道事務所より回答がありました。また、同区間の本線部についても早期開通に向けて鋭意取り組んでいますが、開通時期については未定ということの返事をいただいております。

質問事項3点目、県道241号線の周辺地域を問うについてお答えします。事業者である南部土木事務所に間口を広げるよう要望しております。現在、南部土木事務所において検討中ということであり、今後も鋭意調整してまいりたいと思います。以上であります。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 どうもありがとうございました。では再質問をしたいと思います。まず1点目でございますけれども、町道5号線が計画されて、今計画道路の潰れ地関係の地権者に対していろいろと用地説明はやりましたとありますけれども、今問題になっているのは宮平ハイツ側の地権者でありまして、その地権者に対しての説明は予定されていませぬか、お答えをお願いします。

○議長 宮城清政君 都市整備課長。

○都市整備課長 稲福 正君 宮平ハイツの地権者については、6月8日ですね、第1回目の説明ということで自宅のほうに出向いて説明しております。しかしまだ関係地権者については理解を得ていないということで、今後も説明に伺っていきたくて考えております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 今、その地権者の方々から町に対して陳情書が出されていると聞いておりますけれども、それに対してどういう感じの対応をする予定でありますか、答弁お

6月18日（第2号）一般質問

願います。

○議長 宮城清政君 都市整備課長。

○都市整備課長 稲福 正君 地権者の方から要望書ということで、嘆願者のほうが出されております。役場としては、現在の計画を進めていきたいと考えておりますので、丁字の交差点を既設の交差点への変更というのは現在考えておりませんということで、交差点の、できる限りの安全対策と、また標識とか、一時停止線とか、そういうものを説明していきたいと考えております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 その宮平ハイツ側の地権者が、現在の町道5号線の現状を望まれているという感じの要望がありまして、私たちは計画道路に沿っている形で議会のほうでも同意はしておりますけれども、その現状の変更も可能かどうか答弁をお願いします。旧道のね、地権者からはその要望があるんだけど、それに対してどういう感じに思っていますか。

○議長 宮城清政君 都市整備課長。

○都市整備課長 稲福 正君 現在の既設の交差点ですか、そこから新たに5号線の認可をした区域、この部分について、今後公園敷地のほうに変更したいという考えを持っておりますので、既設の交差点への変更は厳しいということで考えております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 今、反対されている地権者に対して、誠意、努力して説得はしないといけませんけれども、これに対して工事がおくれるとか、そういう形も考えられますか。答弁願います。

○議長 宮城清政君 都市整備課長。

○都市整備課長 稲福 正君 理解を得て工事は進める形になりますので、でも現在の計画年度は平成33年までとなっておりますので、特に完了には支障はないという考えを持っています。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 今現在、計画道路で潰れる地主がいらっしゃいますけれども、その地主の同意、契約状況は議会でも報告がありましたが、あとどれぐらい残っていますか、答弁をお願いします。

○議長 宮城清政君 都市整備課長。

○都市整備課長 稲福 正君 今、現在の進捗ですが、平成29年度からことしにかけて、まだ2件ですか、用地のほうは購入している状況であります。今後、予算に応じて平成30年度等、進めていく考えであります。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 全ての地権者から同意をもらっていない状況で、反対の方もいらっしゃるといって感じであれば、なかなか進まない状況でありますので、やっぱりこの計画道路に関しては早目に農地の地権者から同意をもらって、契約まで行かないでも同意を確実にもらって工事を進めるという感じを持っていかなければ、反対者がいらっしゃる状況でありますので、それは向こうからその理由を得て、反対運動をされたらなかなか工事は進まないと思うんです。そういう意味では重々、そのあたりは早目に地権者の同意をもらうようにやってください。よろしく願います。答弁をお願いします。

○議長 宮城清政君 都市整備課長。

○都市整備課長 稲福 正君 議員からも指摘がありましたとおり、地権者のほうから同意を早目にもらうように進めていきたいと思っております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 それではその町道5号線、新しく計画道路がきますけれども、この三差路において反対側のほうが、地権者が今反対している状態でありますので、何らかの対策をとらないといけないと思っております。相手に対してもね。だからガードレールを設けるとか、そういう感じの説明をしたと言っておりますけれども、その5号線においても例えば隅切り部分を大きくとるとか、徐行、停止線は十分にやらないと、スピードを出したままでそのまま突っ切られて建物を壊されたり、その辺の危惧があって反対している状況がありますので、そのあたりの対策を十分説明してもらいたいという感じがやらないといけませんので、隅切り部分を大きくするとかそのあたりの対策をとってほしいと思っておりますが、どう思いますか。

○議長 宮城清政君 都市整備課長。

○都市整備課長 稲福 正君 議員から指摘があったように、できるだけ検討していっ

6月18日（第2号）一般質問

て、また5号線、宮平ハイツ側ですか、向こうの歩道も大分広いですので、ガードレール等、また安全策等を検討していきたいと思えます。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 よろしく願います。では（1）はこれで終わりたいと思えます。

（2）に行きたいと思えますけれども、黄金森公園側の土地利用計画はどうなっているかという感じで質問をいたしましたら、文化センター付近の公園区域が県道の拡幅工事で潰れる土地があるという感じで、それで現在の町道5号線の公園側、そこを公園区域として取り組む計画であるという感じの答弁をもらっておりますけれども、文化センター付近の県道拡幅事業で潰れる用地はどれぐらいの坪数でありますか、答弁願います。

○議長 宮城清政君 都市整備課長。

○都市整備課長 稲福 正君 県道の拡幅で潰れる面積のほうが、のり面のほうですが、おおむね2,500平米と聞いております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 わかりました。その黄金森公園側の土地利用計画の土地面積はどれぐらいの面積でありますか。

○議長 宮城清政君 都市整備課長。

○都市整備課長 稲福 正君 新たに公園区域に入れる面積は1万1,000平米を予定してあります。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 わかりました。その公園側の地主には利用計画などの説明はされてありますか、答弁願います。

○議長 宮城清政君 都市整備課長。

○都市整備課長 稲福 正君 公園の用地の方にはまだ全体的には説明はなされておられません。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 町道5号線を、新たに道をつくるというときには、地主にはある程度説明したと思えますけれども、現在、公園が全部引っかかる1万1,000平米の方々にはある程度説明をしないと。ただ置いておいて町道5号線ができてからこちらいろいろと計画しますよという感じじゃなくて、ある程度大筋の方向性は説明してもらわないと、また農地の地権者から反対があった場合には、またその計画が延びますよね。後手に回らないような形でやらないとだめじゃないかと思うんです。この部分に関して1万1,000平米ありますので、駐車場とかスポーツ施設でも可能という感じはありますので、是非そのあたりは地権者に説明をしてもらいたいと思えますので、ひとつよろしく願います。答弁の願います。

○議長 宮城清政君 都市整備課長。

○都市整備課長 稲福 正君 議員から指摘がありましたように、早目に地権者のほうに説明していきたいと思えます。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 （2）はこれで終わりたいと思えます。

（3）に行きたいと思えます。その公園側に、私としては屋内運動場をつくったほうがいいんじゃないかということをおもっております、町長は公約の中に体育館をつくりたいという公約がありましたけれども、私としては、今南風原町に足りないのは屋内運動場じゃないかと。名古屋グランパスが春季キャンプを張っておりますけれども、その中でも屋内運動場が必要ですし、外のグラウンドでの練習もありますけれども、例えば雨が降った場合は屋内運動場だったら十分できるという状況がありますし、また多目的スポーツ関係でも十分屋内スポーツだったらできるんですね。例えば老人会のゲートボールとかグラウンドゴルフ、また子供たちの乳幼児の運動会、いろんなものをやるにしてもできる状況でありますし。その屋内運動場でもいろいろと種類がありまして、例えば照明をつけなくても太陽の光だけで十分できる、自然光で十分できるぐらいの施設もありますし、そういうものをいろいろと参考にしていけば、体育館というのは室内でやる競技でありますので制約はありますけれども、屋内運動場だったらいろいろとありますので、是非そのあたりをやってほしいなど。その施設においては、検討委員会を開いて検討してまいりますという答弁でありますけれども、その検討委員会というのはいつごろ立ち上げる予定でありますか、答弁願います。

○議長 宮城清政君 都市整備課長。

6月18日(第2号)一般質問

○都市整備課長 稲福 正君 検討委員会の立ち上げということですが、公園区域の変更に伴って都市計画審議会が必要となりますので、それに向けて検討していきたいと思っておりますので、平成31年度までには検討していきたいと考えております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 今、公園側のいろんな計画も含めて、具体的な道筋が決まりましたら検討委員会も開いて、駐車場も兼ねていろいろと施設をつくりたいという町の願望があるようでありまして、是非そのあたりを含めてやってもらいたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。大きな1番はこれで終わりたいと思ひます。

大きな2番に行きたいと思ひます。南風原バイパスを問うということで質問をいたしました。その中で大名、与那覇地域の側道沿いができるわけでありまして、その大名、与那覇地域は市街化区域ではなくて調整区域であると。そのことで住宅も建てられない形で、用途の指定はありませんという答弁をいただいておりますけれども、側道に沿った地域は住宅を建てたいと、やっぱり地主はあると思うんです。そういう感じで大名地域も開発調整区域を申請して、そのあたりで持ってきてほしいなという感じは地域住民からも要望がありますし、私たちもそういうふうと思うんですけれども、どんな感じですか、答弁お願ひします。

○議長 宮城清政君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 この地域については、議員からもありましたとおり、新しい道路の建設で開発のポテンシャルも上がってくるところだと思ひますので、市街化編入に向けての検討はしていきたいと。北インター周辺の開発というのは総合計画でもうたわれておりますので、この辺と絡めて検討はしていきたいと思っております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 今、答弁の中で市街化区域の箇所から市街化調整区域の市街化編入計画と、あわせてという感じで答弁をいただいておりますけれども、この市街化区域の箇所から調整区域まで抱き込んでやりたいという感じの答弁ですか。

○議長 宮城清政君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 道路周辺はイオン南風原店も含めて市街化調整区域になっております。こちらを編入すると同時に、大名地域も第1種専用地域、第1種低層住居専用地域がございます。これは市街化区域の中で低層の住居専用のところですので、この辺の検討も一緒にしていきたいということです。要は、現在の市街化区域の用途見直しと市街化区域の編入も含めて検討していきたいということです。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 大名地域の開発がなかなか進まない状況がありまして、ほとんど農地とかになっていましてけれども、やっぱり大名地域からの要望では家を建てたくても建てられないと、いろんな面で難しいという要望が多々ありまして、是非、今南風原バイパスができる。高速道路の北インターチェンジ周辺を市街化に持っていこうという計画がありますので、それと連動していく形で大名地域も再開発の必要があるんじゃないかと私は思っているんですけども、是非そのあたりをやってほしいと思ひますので、再度答弁をお願ひします。

○議長 宮城清政君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 今、議員がおっしゃっているとおりその辺の検討をしていきたいというところです。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 わかりました。是非そのようにやってほしいと思ひますのでお願ひします。側道はできるわけでありましてけれども、その側道沿いに例えば建築物を建てるとした場合は、どういう対象の方々が建てられる状況がありますか。絶対だめなんですか、その辺を答弁お願ひします。

○議長 宮城清政君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 側道が、実は今どういう位置づけになるかということのもまだ決定しておりません。町道になるのか国道になるのか、この辺もまだはっきりはしておりませんが、一般の道路ということであれば当然建物を建てるための建築基準法上の道路ということになりますので、建てることはできるということになるかと思ひます。高速道路ではないですので、そういうところにはできませんけれども、一般の国道でも町道になろうが、建築基準法上の道路ということになると思ひます。建物については市街化調整区域ですので、通常の地域と同じで制限を受けると。何というんですか、分家住宅とかそういうものの場合もそれに適合する方は建てられますし、また先ほどコンビニの

6月18日（第2号）一般質問

話も奈津江議員のときにございましたけれども、日常的に市街化調整区域に住んでいる方が必要なもの、小さいお店ですね、そういうものとか、あるいはまた修理工場とか、そういうものはできます。ですから側道と言わず市街化調整区域で開発可能なものはできますということになります。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 わかりました。

(2)に行きたいと思います。高架橋がありますが、その高架橋の下を有効利用する計画はないかという感じで質問をいたしましたら、現在、高架橋の下の利用は計画ありませんという感じで答弁をいただいておりますけれども、やっぱり地域の方々からすれば、その高架橋の下を何らかに活用したいという感じのものはあると思うんです。それはある程度行政のほうからそういうふうにご利用したいんだけれども、あれだけの規模があるかどうか、いろんな地域住民の要望も組めばいろいろと要望は出てくるんじゃないかと私は思っておりますけれども、そのあたりは地域住民からその利用の促進にかかる対話で要望を聞き取るのが行政だと思いますけれども、どう思いますか答弁をお願いします。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 神里操也君 議員のおっしゃるとおり、地域の要望を酌んで、そういった高架下の利用計画を今後、意見を聞きながらそういったことを検討していきたいと考えております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 (2)は終わります。

(3)に行きたいと思います。高速道路北インターチェンジの西原ジャンクションから国道329号においていきますよね。与那原向けには右折が2カ所ありまして、直進が1カ所しかない状況がありまして、兼城十字路は右折が1カ所で、4車線の中で2車線が与那原とありまして、この直線が1カ所しかないんです。だから南風原バイパスから与那原バイパスに行くときにも1車線しか活用できない状況がありまして、ここを何とか拡幅できないかというのがあるんです。与那原も2車線右折があるんだけれども、直線のコースが1車線では、今でも結構混んでいる状況がありまして、そのあたりをこれは南部国道事務所なのか、管轄は南部国道事務所ですよ。そのあたりを、道路を拡幅してもらいたいという感じでありまして、今のところMICEがまだ確定していませんけれども、MICEが確定した場合には、例えば与那原へ行こうとしたら、右折は結構混む状況でありますから、やっぱりバイパスを使いたいというんだったら、直線1車線だけでは物足りない状況があると思うんです。そのあたりを南部国道と国との要望の中で、是非南風原サイドから申し入れをやってほしいと思いますけれども、どうですか。

○議長 宮城清政君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 答えします。現在、答弁にもありますとおり、南風原町のほうからは南部東道路、あそこ空港自動車道の接するところ、今立体にするということで決定になっておりますけれども、都市計画の変更はまだではございますが、方針として立体の交差で行くという方向になっていきます。この交差点から石嶺方面への幹線道路をつくる必要があるんじゃないかと要望しております。町道3号線も大変混んでおりますので、要はこの辺を考えていただきたいということで。また、町としては那覇の内環状線、那覇インターから環状線、そこの那覇インターから南側が混んでいるということ、その外環状的な役割をするという意味でそういう整備をしてくれないかということで要望しております。その中で、北インターですね、南インターの再整備というのは南部東道路の関連で再度改良するということで決まっております。北インターについても大変混んでいると。またMICE関連もあつてますます交通渋滞が予測されるということで、この要請の中で、北インターの改良も含めて検討してくれということで要請しているところです。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 課長がおっしゃっているのは、南部東道路があつて、那覇空港自動車道の交差点部分から西原町、那覇の石嶺方面の幹線道路を設けようかという感じで今計画があるというのは、側道部分をもっと拡幅してそこまで持っていくというイメージでありますか、計画は。答弁をお願いします。

○議長 宮城清政君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 そうです。その計画も含めて北インターも混んでいきますよと、ますます混みますという状況で、この辺の改良も検討してくださいということで、国、県への要請はしているということです。一応、この北インターについては渋滞

6月18日（第2号）一般質問

箇所ということで、これは国、県も認識しているところではございますので、今、南風原バイパスはまだ施工中でありますけれども、引き続きこれを検討していただきたいということで要請はしております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 (3)は終わりたいと思います。

(4)に行きたいと思っております。この南風原バイパスが工事中ではありますが、側道が平成30年度に暫定開通に向けて取り組んでいるという感じの答弁がありますが、この側道部分はどのあたり、例えば前の新川交差点まで側道を完成させるということなのか、下のほうで、北丘ハイツの近くで、その区間の側道が今年度供用開始予定になっているところ、そのあたりの区間を答弁をお願いします。

○議長 宮城清政君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 平成30年度での完了は、南風原バイパスの側道ということで、南風原バイパスの側道は北インターまでです。ですから新川方面から北インターまでの開通をさせますということです。また、もう既に南風原インターから宮城までは開通しておりますので、そこまでは今年度で開通するというところではあります。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 わかりました。本線のほうが未定という答弁になっておりますけれども、前に質問したときにはMICE施設にあわせて平成32年度までに暫定開通を予定したいと南部国道事務所の答弁がありましたけれども、今の返事では未定と、工事がおくれているという答弁になっておりますけれども、この未定というのは平成32年開通予定がおくれる感じなのか、その辺答弁をお願いします。

○議長 宮城清政君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 申しわけありません。平成32年までの本線開通というのは、ちょっとお話はなかったんじゃないかと思っておりますけれども、国道は本線の開通に関して、私たちもしつこく聞いておりますが、これはめどがまだ立たないということで、一向に返事はもらえていないんです。ですから、国道事務所としてはある程度もう大丈夫というのは公表しておりますけれども、本線についていつというのは公表していないと思っております。申しわけないんですけれども。もしあれであれば、側道のお話だったんじゃないかと思っております。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 神里操也君 ただいまの件について補足します。平成30年度の南風原バイパスの予定は、現在、橋梁の下部工はほとんど仕上がっております、その橋桁が主な工事として平成30年度から着手するというところで予定されております。先ほどの、開通するというところでございますが、5月10日に国道事務所の所長が見えまして、その際に、本線開通の時期まではご説明なかったんですが、書面のほうでは与那原の与那覇から那覇の真地まで2キロの間の開通時期については完成に向けて円滑な事業実施の環境が整った段階で確定しますといった返事を受けております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 今、MICE施設が凍結されておりますけれども、当初の予定では西原与那原のMICEが平成32年度に完成するというのがあったんです。それにあわせてこのバイパスは完成させるよと、暫定片側1車線を開通させるという感じの答弁はもらっていたんです。その計画だったんです、MICEが3年後にはできる形でありましたので、それにあわせて交通インフラも何もできない状況で建物だけ完成させるというのは全然話が合わないですね。それに沿って片側1車線は絶対開通させますというのが国の、県もそういう形の答弁だったんです。それが今、MICEの話がほごになっておりますので、凍結している状況でありますので、それにあわせてバイパスもおくれていますけれども、あれはMICEと関連してこのバイパスは完成させないといけないと思うんです。当初の計画では平成32年度完成だったでしょう、MICEは。県の予定では。それにあわせてバイパスも完成させると、暫定で片側1車線は通行させるというのが県の計画だったと思っております。それが今ないということはMICEもないということと同じじゃないですか。答弁をお願いします。

○議長 宮城清政君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 MICEと関連で同時期に開通させたいということがあったのかもしれませんが、MICEとバイパスは当初から関連はしてございまして、バイパスが先で、MICEがその後に来ております。それで私たちのほうとしても、先ほどの北インターの改修というか、渋滞対策をと言っているのは、MICEを見越

6月18日（第2号）一般質問

してバイパスはつくられていないんです。だからそういうところで検討してくださいということで要望しております。ただ、申しわけありません。過去の状況はちょっと存じ上げないところもあって、ただ今、国は本線の開通はいつだということは私たちにも情報としては聞かせてもらっていないというところですよ。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 MICEは後から出た話ではありますけれども、やっぱり南風原バイパス、与那原バイパスが完成する、それに連動して高速道路があるという感じで誘致されて、それが決定された証拠だとは思いますが。最初から県道だけの話だったら、とてもじゃないけれども、あの施設にはあれだけの収容できる交通手段はありませんので、やっぱりこのバイパスを想定された形で誘致されたと思うんです。そのあたりはおくれている状況がありますので、そのあたりに対しては本当に残念だなと思っております。これは終わりたいと思います。

質問3番に行きたいと思っております。県道241号線の周辺地域を問うという形で質問をしておりますけれども、その中で兼城十字路から新川十字路に向かって、県道241号線へ行きますが、歩道が5メートルで推移している中で、宮平585番地4のところは旧道がありまして、そこは側道という形で答弁しておりますけれども、この585番地4の家の前のほうが側道から県道に入る道であります。物すごく狭いんです。歩道が5メートルで来ていながら、こっちにすぐ2メートル50センチぐらいの歩道があって、この側道から県道に大回りして進入しますけれども、側道は全部タイヤがすれた跡がありまして、大回りするにしても結構タイヤもすれているんですね。それぐらい狭い形でありまして、それを町の職員にも見てもらいましたが、やっぱり狭いという形がありますので、何とか間口を広げてくれませんかという質問をしている状況でありまして、検討していきますと、いい感じの答弁はいただいておりますけれども、できるのかできないのか、いつごろやるかどうか、そのあたりまで踏み込んだ形の質問をしてそれに対する答弁はもらっているのかどうかお願いします。

○議長 宮城清政君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 この件につきまして、まちづくり振興課のほうからも沖縄県のほうに要請いたしました。それで県のほうとしても現場を確認して状況を理解しております。間口を広げる方向で検討しますということです。できるものと思っております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 これは地域の方々から強い要望がありますので、また信号のところから兼城十字路に右折はできない状況がありまして、どうしても下のほうにおりていって、その間口が狭いところ、そこから進入して兼城十字路に右折するという手法でしかできません。じゃなければ、新川向けに行って、そこからまた右折するという感じですか、その地域の方々の、兼城十字路に向かって右折する段取りがそれしかありませんので、是非広めてほしいと思っておりますので、強い要望でやってください。ひとつよろしくお願いします。答弁を再度お願いします。

○議長 宮城清政君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 再度できるようにしっかり要請していきたいと思っております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 これで私の質問を終わります。ありがとうございました。